

10-A もやの取付け ●一般型の場合

使用梱包 共通 LM5-0551 LM5-0552
使用ボルト数 60本

① もやを正面から間柱側に載せてボルト止めします。**1**
② もやと屋根をボルト止めします。

ワンポイント
屋根の孔が合いにくい場合は上枠前、後に固定したボルトを緩めてください。
※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

注意
(もや)は3本共同し形状です。一番前には「一般型」のラベルが貼りつてあるもやを取り付けてください。

もや ※ラベル付
ボルト
間柱側後
間柱側中
間柱側前
ラベル「一般型」

10-B もやの取付け ●積雪型・豪雪型の場合

使用梱包 積雪型 LM5-3551 LM5-3552
豪雪型 LM5-3554 LM5-3555
使用ボルト数 60本

① もやSを正面から間柱側に載せて下側の穴をボルト止めします。
② 正面から もやSWをもやSに落としこみボルト止めします。
③ もやSと屋根をボルト止めします。

ワンポイント
屋根の孔が合いにくい場合は上枠前、後に固定したボルトを緩めてください。
※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

注意
もやSに前・中・後の区別はありません。

もやS
もやSW ※ラベル付
ボルト
間柱側後
間柱側中
間柱側前
ラベル「積雪型」「豪雪型」

注意
もやSWは3本共同し形状です。一番前には「積雪型」「豪雪型」のラベルが貼りつてあるもやSWを取り付けてください。

11 間柱前の取付け

機種 一般型・積雪型 豪雪型
使用梱包 タイプ LM5-1403 LM5-1406 LM5-1409 LM5-1412 LM5-1415 LM5-1418
Hタイプ LM5-1404 LM5-1407 LM5-1410 LM5-1413 LM5-1416 LM5-1419
使用ボルト数 ボルト(スプリングワッシャー付) 8本

① 間柱固定金具を上枠前OD、下枠前ODそれぞれに差し込みボルト止めします。**1**
② 間柱前の上側を先に入れ次に下側を入れて両端をボルト止めします。

ワンポイント
ボルト(スプリングワッシャー付)
※間柱固定金具、間柱前ともスプリングワッシャー付ボルトで固定してください。

間柱固定金具 ※2か所取付ける。
ボルト(スプリングワッシャー付)
間柱前
下枠前OD
間柱側後
間柱側中
間柱側前

12 戸当たりの取付け

使用梱包 Lタイプ LM5-0413
Hタイプ LM5-0414
使用ボルト数 6本

① 戸当たり(M)を間柱前に仮止めします。
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。- 工程17参照

間柱前 戸当たり(M)
開口部
戸当たり(M)
間柱前
間柱側後
間柱側中
間柱側前
戸当たり(M)
ボルト
※上下はありません。

13 上枠補強の取付け(積雪型・豪雪型のみ)

使用梱包 LM5-0164 LM5-3577
使用ボルト数 3本

① 上枠補強を上枠前ODに(屋根止結金具KN)とボルトで固定します。**1**

上枠前OD
上枠補強
屋根止結金具KN
ボルト
上枠前OD
上枠補強
屋根止結金具KN
ボルト

注意
一般型は屋根止結金具KNを使用しませんので3ヶ所あります。

14 上枠前連結金具の取付け

使用梱包 LM5-0164
使用ボルト数 2本

① 上枠前連結金具を上枠前ODの中央に差し込み、(床押え金具③)とボルトで固定します。**1**

上枠前連結金具
上枠前OD
床押え金具③
ボルト
上枠前連結金具
床押え金具③
ボルト

15 壁パネル・袖壁の取付け

2925 LM5-1003 LM5-1004 LM5-1022 LM5-1027
2929 LM5-1013 LM5-1014 LM5-1032 LM5-1037
2929 LM5-1004 LM5-1057
2929 LM5-1014 LM5-1067
使用ボルト数 84本

① 室内から(壁パネル)・(袖壁パネル)をはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
② 柱・間柱にボルト止めします。**1**

注意
ボルト固定しないと倒れてくるので1枚ずつ取り付けてください。

ワンポイント
ボルト固定孔が合いにくい場合は屋根の固定ボルトを緩めると合わせやすくなります。
※緩めた場合は壁パネル取付け後に締め直してください。

注意
壁パネルと下枠に三角形のすきまが発生したり隣同士の継ぎ目取付けの角孔が上下方向にずれる場合は、下枠の水平、本体の建ちを確認してください。

壁パネルの取付位置
2925 (H)型 2929 (H)型
正面 正面
袖壁A 袖壁A
670mm 319.5mm 670mm
壁パネルA 壁パネルF 袖壁A
※壁パネル、袖壁共に上下の区別はありません。

16 鼻隠しの取付け

使用梱包 共通 LM5-1107
使用ボルト数 13本

① (鼻隠し前)・(鼻隠し後)を上枠左右のコーナー樹脂にかぶせるようにして取付けてボルト止めします。
② (鼻隠し前)の中央を上枠前連結金具にボルト止めします。**1**
③ (鼻隠し後)と屋根をボルト止めします。**2**

鼻隠し後と屋根の固定
鼻隠し後
ボルト
鼻隠し前
鼻隠し前
ボルト
ボルト(4か所固定)
壁パネルの中央付近の山が固定位置です。
トイ(オプション)を取り付ける場合は「オプションイセット」の組立説明書を先にお読みください。
注意

17 扉の吊り込み

注意
扉を吊り込む際は下枠前ODの上面に砂袋が無いことを確認してください。

使用梱包 Lタイプ LM5-1707
Hタイプ LM5-1717
使用ボルト数 6本

① 扉支持材ODを(扉右)・(扉左)に取付けます。
② 扉右・扉左を吊り込みます。

扉支持材(OD)の取付け方
ツメを扉の長手方向折曲げ部の中に差し込みます。
扉支持材を扉にかぶせる様に回転させます。
ツメを差し込む
※上レールの角孔に戸車を差し込む。

扉の吊り込み手順
① 扉の戸車プレートを角孔に差し込む。 ② アルミレールに載せずに下に落とす。 ③ 下部を奥に押し当てる。 ④ 扉を持ち上げ戸車プレートをアルミレールに載せる。

③ 戸当たり(M)と扉補強の隙間が4mm程度になる位置で戸当たり(M)を固定してください。

ワンポイント
扉フランジと戸当たり(M)が干渉して扉が最後まで閉まらない場合は戸当たり(M)を少し屋外側にずらして固定してください。

扉が吊り込みにくい場合は、扉支持材のボルト(3か所)を緩めて吊り込んでください。吊り込み後、ボルトを締めます。

18 戸車上昇防止プレートの取付け

使用梱包 Lタイプ LM5-1707
Hタイプ LM5-1717
使用ボルト数 0本

① 戸車上昇防止プレートODを上枠前ODに取付けます。(4か所)**1**

上枠前OD(車内側)
切欠きに押し込む。
戸車上昇防止プレートOD
※はずす時はツマミを持って手前に引きます。

注意
戸車上昇防止プレートODは必ず取付けてください。扉を開閉した時に扉が外れる原因になります。また扉を外す時は必ず戸車上昇防止プレートODを外してください。

19 取手の取付け

使用梱包 Lタイプ LM5-1707
Hタイプ LM5-1717
使用ボルト数 0本

① (取手)を扉右・扉左の取付け孔に差し込みます。※向きがありますので注意してください。
② 扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。

注意
取手を取付ける向きに注意してください。※逆向きには取付けられないようになっています。

② 取手の固定
扉右裏側 扉左裏側
取手取付け材
矢印が図の位置に来るまで回転させてください。(時計まわりに約20°回転)

20 扉の建付け調整

① 扉を開けて扉右と扉左の隙間を確認します。
隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。

ワンポイント
ボルトをゆるめて扉内から扉を開けて扉同士が沿うように手で押さえながらボルトを締め直します。

注意
建付け調整で直らない場合は、基礎の水平、本体の建ちを直してください。

21 棚板の取付け

使用梱包 共通 LM5-1903
使用ボルト数 0本

① (棚受)を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
② (棚板)を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が4枚付いています。)

ワンポイント
上のツメから差し込みます。棚受-N左
下のツメを差し込み角孔の下端まで棚受を押し下げます。

棚板取付け例
2925 (H)型 2929 (H)型
A2.0 A2.0 A2.0 A2.0
正面 正面
棚板の奥側のをせる
棚板の手前を差し込む
棚受-N左 棚受-N右 (または棚受-N左)

注意
壁パネルには棚受は取付けできません。

22 その他部品の取付け

使用梱包 共通 LM5-0164
使用ボルト数 0本

① 扉裏面の注意・警告ラベルに機種名、を記入します。
② (屋根隙間隠しA)を上枠後の屋根の重ね部に(屋根隙間隠しB)を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。**1**

屋根隙間隠しA
屋根隙間隠しB
上枠右
屋根隙間隠しA
屋根隙間隠しB
重なり部
四角形状 三角形状
屋根隙間隠しA 屋根隙間隠しB
扉裏面の「注意・警告ラベル」に機種名を記入してください。

●錠操作方法について 取扱説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。

○組立てチェック
組立後に部品の付け忘れがないか、ご確認をお願いします。
① 扉の建付け調整ができているかご確認ください。
② 鍵が正常に作動するかご確認ください。
③ 戸車上昇防止プレートODが取りついているかご確認ください。
④ 棚板の配置確認をしてください。
⑤ 機種名が記入されたか確認してください。(扉裏面の注意・警告ラベル)
⑥ ボルトの締め忘れやゆるみがないか確認してください。

○こんな時は
・扉が外れてしまった。 戸車上昇防止プレートODを外して扉を吊り込みなおしてください。(工程17参照)
・取手が外れる。 取手取付け材の取付け角度を確認してください。(工程19)
・扉が最後まで閉まらない。 戸当たり(M)を調整してください。(工程17)

お客様へ
組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。
施工業者の方へ
取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

(2925(H)・2929(H))
ヨドコウ
LMD-2925_KS_2025B